

◇ 教員免許更新講習シラバス(選択領域分)

講座内容についての問い合わせ先…koushin@nara-edu.ac.jp(奈良教育大学)

講習名		主な受講対象者	時間	講習形態
国語科授業構築のために今考えたいこと		中高国語教諭	6H	講義・演習
日程	定員	講師名(所属・職名等)		
平成29年8月23日(水)	60人	前田 広幸 (奈良教育大学・教授) 棚橋 尚子 (奈良教育大学・教授) 橋本 昭典 (奈良教育大学・教授)		
会場				
奈良教育大学				
<b>【講習の概要】</b>				
一人でも多くの生徒が興味をもつわかりやすい国語の授業を行うためには、どのような視点や工夫が有効なのか。本講座では、日本語学、漢文学の分野から、具体的な資料に基づいた専門的な講義を行うとともに、アクティブ・ラーニングを意識した授業方法の工夫について具体的な教材をもとにワークショップ形式で考えていく。				
<b>【小テーマ①】 平曲譜本から読み解くアクセント・イントネーション</b>			1. 5H	(担当講師: 前田 広幸)
講習形態	講義形式			
講習内容	『平家物語』を琵琶を弾きながらいかに語るか、「節博士」により記録した譜本をテキストに、そこから、アクセントやイントネーションを含め、墨譜付け当時の発音を推定する具体的手順について、基本的部分を解説する。			
到達目標・確認指標	平曲の口説・白声の曲節部分の譜本に付された墨譜付けをもとに、清濁やツメ・ノム等の発音注記を判読できるようになり、またどのようなアクセント・イントネーションをもとにした墨譜付けかを推定できるようになること。			
キーワード	平家物語, 平曲, 譜本, 節博士, 墨譜			
<b>【小テーマ②】 「アクティブ・ラーニング」を視野においた授業の構築</b>			1. 5H	(担当講師: 棚橋 尚子)
講習形態	講義・演習形式			
講習内容	新学習指導要領に向けて問題になっている「アクティブ・ラーニング」は現状のグループ学習などどのような点が異なるのか。一学習者の主体性を高めるための授業づくりに際しての留意点などを受講者の経験を取り上げながら考える。			
到達目標・確認指標	今日求められている国語科における「アクティブ・ラーニング」について具体的に説明ができる。			
キーワード	PISA調査 基礎と活用 アクティブ・ラーニング ディープ・アクティブラーニング			
<b>【小テーマ③】 「アクティブ・ラーニング」を視野においた授業の構築</b>			1. 5H	(担当講師: 棚橋 尚子)
講習形態	演習形式			
講習内容	「アクティブ・ラーニング」を活用した国語科授業について、実際の教材に基づき受講グループで考え、プレゼンテーションを行う。			
到達目標・確認指標	学習者主体の授業について構想を練ることができる。			
キーワード	見通し 交流 振り返り 学習者主体			
<b>【小テーマ④】 漢文学の観点からの文学教材研究</b>			1. 5H	(担当講師: 橋本 昭典)
講習形態	講義形式			
講習内容	日本の文学作品には漢文の素養に基づいて著されたものが多い。その中から方丈記、夏目漱石、芥川龍之介などの作品を取り上げ、典故となる漢文を踏まえることで明らかになる解釈を示す。また魯迅「故郷」「藤野先生」を中国文化の観点から読む。			
到達目標・確認指標	典故を明らかにし、それを踏まえた解釈を行うことの意味を知る。日本の文学に漢文が与えた影響について考える。			
キーワード	漢文, 典故, 解釈, 注釈, 魯迅			
試験方法	小テーマ①, ④はそれぞれの講習の最後に10分程度の筆記試験を行う。小テーマ②, ③については、③の最後に②, ③をまとめた形で20分程度の筆記試験を行う。			
成績評価の方法・基準等	①, ②, ③, ④の各講習の筆記試験をもとに成績評価する(①, ④各25点, ②③は合わせて50点)。総合点で60点以上を合格とする。			
備考	小テーマ②, ③については一括して時間配分を考える。したがって、演習(ワークショップ)形式の講義を、小テーマ②の時間帯から開始する。また、小テーマ②, ③についてはヘッセ作、高橋健二訳「少年の日の思い出」、芥川龍之介作「羅生門」を素材として扱う予定なので、事前に目を通しておいていただきたい。(受講者の校種によって、片方だけの扱いになる可能性もあります。)			